

遺跡へ行こう

その7 弥生人の声が聞こえる

吉野ヶ里遺跡



カイトとリュウさんは、大阪府立弥生文化博物館の展示品から飛び出した、博物館のキャラクター「館キャラ」です。本冊子では「弥生遺跡」や各地の「博物館」を訪ねて日本中を駆けめぐります。二匹の活躍にご期待ください！





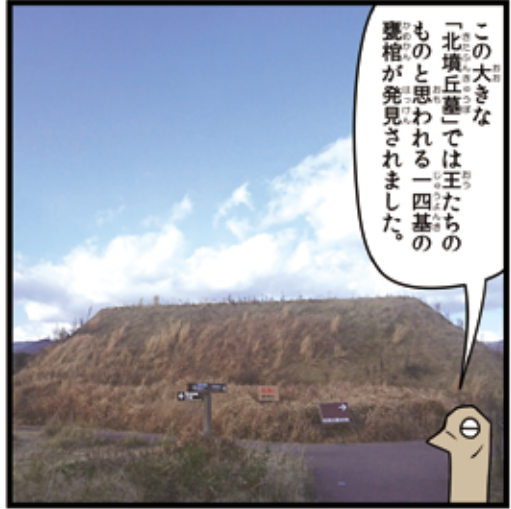
日本列島は、いまでもそ「日本」というひとつの国にまとまっていますが、弥生時代にはたくさんのクニがそれぞれの地域で独特な文化を築いていました。



遺跡へ行こう



北墳丘墓の展示館では発掘された時の遺構がそのまま保存・展示されているよ。



この大きな「北墳丘墓」では王たちのものと思われる一四基の甕棺が発見されました。



展示施設はもう一ヶ所あります。

お土産に有柄刺繍のペーパーナイフを買ったで。



どんだけてんこ盛りなんや！吉野ヶ里遺跡！！

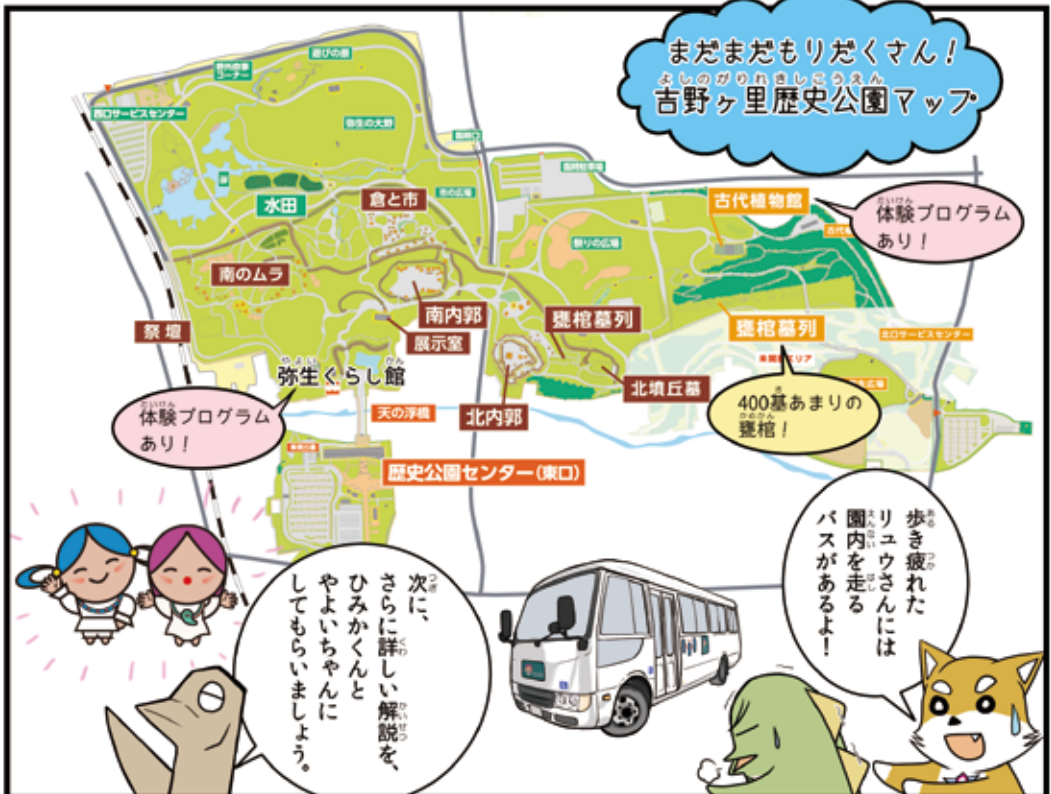
約一七万㎡はありますからね。



お土産も買ったし帰るから。

体験プログラムもやりたいなあ。

まだ古代の森ゾーンがありますよ。



島国ならではの多様な風土が生み出した、特色豊かな弥生文化。それはいまの日本文化の源流となるものです。時には、悠久の時を超え、遙か先人たちの叡智に想いを馳せてみませんか。

ここからは、わたしとち兄妹が吉野ヶ里遺跡について案内します。



▲やよい



▲ひみか

よみがえった

弥生時代の「クニ」

ひみか：暖かくてみのり豊かな佐賀平野は、全国でも有数の農業地帯として知られているけど、じつはその地下にはたくさんさんの遺跡が眠っているんだ。とくに、佐賀平野の東の志波屋・吉野ヶ里段丘と呼ばれる丘の上には、とても大きな遺跡があることが、地元の研究者のあいだで昭和初期頃から知られていたんだよ。



▲発掘調査前の吉野ヶ里遺跡

やよい：畑を耕していると、土器や石器がたくさん出てきたそうね。

ひみか：昭和五〇年代になって、この丘に大きな工業団地を作る計画が立てられるんだ。開発で壊される前に遺跡をくわしく調べるため、昭和六一年から大規模な発掘調査が行われたんだよ。三年間で約三〇万㎡という広い範囲を発掘したら、丘陵を取り囲むとても大きな環壕や、数百軒の竪穴住居、約三〇〇〇基の甕棺墓群、巨大な墳丘墓などが発見されたんだ。

やよい：まるで弥生時代の「クニ」がまるごとよみがえったみたいね。

ひみか：そうだね。吉野ヶ里遺跡は、中国の歴史書『魏志倭人伝』に書かれた弥生時代の「クニ」の様子がわかる遺跡として



▲発掘調査のようす

注目され、新聞・テレビ報道で、いきなり全国的に有名になったんだ。報道されてから約二ヶ月半のあいだに全国から一〇〇万人以上が押し寄せて、吉野ヶ里

はたいへんな騒ぎになったんだよ。

やよい：遺跡の大切さがみんなに認められていくなかで、遺跡を保存しようという活動が広がって、平成元年に吉野ヶ里遺跡が保存されることになったのよ。

ムラのはじまり

やよい：吉野ヶ里遺跡って、最初からこんなに大きな集落だったの？



▲ムラの中心部



▲復元された集落

ひみか：弥生時代のはじめから吉野ヶ里に人々が暮らしてはじめているけど、そのころの竪穴住居の数は少ないんだ。それから、まだ水田の跡は見つかっていないけど、

稲の植物珪酸体（フランドオパール）や、稲穂をつみとる石庖丁が見つかっているんだよ。

やよい：はじめは小さなムラで、お米も作ってたのね。

ひみか：それから、

カイトとリュウさんの 遺跡へ行こう



▲甕棺墓地



▲甕棺墓地 (復元)

南の丘の上に環壕が作られて、竪穴住居や貯蔵穴の数も増えていき、お墓も作られるようになったんだ。少しずつ人口が増え、ムラが大きくなっていったんだよ。

戦いと酋長の出現

ひ：お米作りが安定して人口が増えていくと、新しい土地の開発や水の利用をめぐって、人々のあいだに争いが生まれるんだ。

や：お墓からケガをした痕がある人骨がいっつか見つかってるけど、戦いの犠牲

者なのか
なあ…

ひ：そう

かもね。

人々の争

いはやが

てムラと

ムラの争

いになり、

そのなか

でムラ全体をまとめるリーダー(酋長)

があらわれたんじゃないかな。

や：その酋長を埋葬するために大きなお

墓が作られたのよね。

ひ：そうだね。「北墳丘墓」と呼ばれる

大きなお墓では一四基の甕棺墓が見つ

かっているけど、甕棺の年代には細かい



▲銅剣



▲北墳丘墓



▲ガラス管玉

差があるんだ。歴代の酋長が、酋長クラスの有力者が順に埋葬されていたんじゃないかな。

や：銅剣もカッコいいけど、やっぱりコ

バルトブルーのガラス管玉はキレイね。

七九個もあるけど、頭飾りかな？首飾り

かな？

ひ：こういう立派なアクセサリーの副葬

から、人々のあいだに身分の差が生まれ

ていったことが読み取れるんだ。

新たな技術 青銅器と鉄器

ひ：弥生文化の特徴のひとつとして青銅

器があるけど、作りかたは知ってる？

や：青銅器って、銅・錫・鉛を溶かして

作るんですよ。北部九州では銅剣とかの武器が多く見つかるよね。吉野ケ里でも作ってたの？

ひ：そのとおり。炭化物や火を焚いた跡と一緒に、材料の錫の塊や、溶けた銅のカス(銅滓)、石製の鑄型が見つかるんだ。それと、朝鮮半島系の土器が見つかっているから、青銅器を作る技術が、朝鮮半島から海を渡ってやってきた人々によって伝えられたことがわかるんだよ。

や：弥生時代後期になると、生活の道具が石器から鉄器に変わっていくのよね。

ひ：吉野ケ里遺跡では約二〇〇点の鉄器が見つかるよ。種類をみると、田畑で使う鉄鎌や鉄の鋤先、木材を加工する鉄斧などの実用品が多いのが特徴で、鉄の武器はあまり見つかっていないんだ。

華やかな装い

や：吉野ケ里遺跡では弥生時代のアクセサリーもたくさん見つかるわね。石製のガラス製の玉類、貝の腕輪、絹織物、この環状青銅製品って指輪かなあ？

ひ：うん…二ついっしょに見つかるから…イヤリングかもね。それから、



▲両腕に貝輪を着けた女性の墓

貝の腕輪は奄美諸島から沖縄にかけて生息するゴホウラやイモガイを加工して作られてるんだよ。
 や・ずいぶん遠くから運ばれてきたの



▲管玉・小玉・勾玉

ね。熟年の女性とされる人骨（左上の写真）は、イモガイ製腕輪をひとりで三六個（右腕に縦型二五個、左腕に横型一一個）も身につけてるわ。どんな人だったのかな？
 ひ・腕輪と一緒に前漢鏡という中国の鏡も見つかっているから、特別な身分の女性だったのかもね。それから、別のお墓では絹織物の破片がいくつか見つかるんだけど、なかには縫い合わせた布や、貝紫や茜で染められたものもあるんだ。
 や・弥生人はカラフルでオシャレな絹の衣服を着ていたのね。



▲縫い目がある絹織物

弥生のマツリ

ひ・甕棺墓地では、墓の近くに、赤く塗られた土器（丹塗り土器）が捨てられていることが多いけど、このような土器は死者を葬るときのマツリに使われたと考えられているんだよ。

や・このツボ（左写真）のなかにいろんな動物の骨や貝がらがたくさん入っているけど、もしかして神様へのお供えものかしら？

ひ・そうかもしれないね。このツボは南祭壇とよばれる人工的な丘の上から見つかったから、ここでマツリが行われていたんじゃないかな。



▲供物が入ったツボ



▲吉野ヶ里銅鐸

ひ・それから、平成一〇年の発掘調査で、吉野ヶ里の集落の中心部から離れた場所（はな）で銅鐸が見つかったんだ。それまで九州では銅鐸の鑄型が数点見つかったけど、銅鐸そのものはまだ見つかっていなかったんだ。だから、吉野ヶ里銅鐸の発見は、九州にも銅鐸を使ったマツリがあったことを示す大発見だったんだよ。

「ムラ」から「クニ」へ

ひ・今から約二〇〇年前の弥生時代後期になると、吉野ヶ里の集落全体を取り囲む大規模な環壕が作られるようになるんだ。環壕で囲まれた広さは四〇万㎡くらいと考えられるんだよ。

や・最初は小さなムラだったけど、だんだん大きくなっていったのね。

ひ・そのとおり。そうして「クニ」の中



▲物見やぐらからの景色

心地として整備されていくんだ。環壕集落の内側には、南内郭や北内郭のようさらさら環境によって区画されたり、高床倉庫群が集中する場所が作られたり、集落の構造がより高度に複雑になっていくんだ。

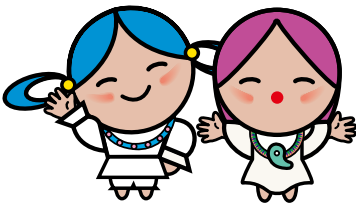
や・復元された物見やぐらに登ってみると、ムラのようによく見えるわね。

吉野ヶ里歴史公園

ひ・発掘調査でよみがえった吉野ヶ里遺跡は、全国で二番目の国営歴史公園（国営吉野ヶ里歴史公園）として国土交通省と佐賀県によって整備され、いまでは国営、県立あわせて一七万㎡の公園として、毎日多くのお客さんでにぎわっているよ。

や・公園内には、復元建物がある遺跡ゾーンだけではなく、西側の芝生広場ではスポーツやボール遊び、アスレチックやバーベキューが楽しめるようになってるわ。それから、公園では勾玉作りや火起こし、組みひもや布作り、鋳造体験など、いろんなもの作りの体験メニューがあるよ。弥生時代のくらしを体験することができるのよ。

ひみか・やよい・みんな、ぜひ吉野ヶ里に遊びに来てね！わたしたちが待ってます！



▲布作り体験

▲鋳造体験



弥生人の声が聞こえる
吉野ヶ里歴史公園
YOSHINOGARİ HISTORICAL PARK

住所：〒842-0035 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町田手 1843
電話：0952-55-9333
0952-55-9330 (FAX)
開園時間：(下記以外) 9時～17時
(6/1～8/31) 9時～18時
休園日：12/31・1月第3月曜とその翌日

<http://www.yoshinogari.jp/>

【交通アクセス】

- (電車) JR 神埼駅、JR 吉野ヶ里公園駅から徒歩約 15 分
(九州新幹線利用の場合、新鳥栖駅より在来線に乗り換え)
- (自動車) 有明佐賀空港から約 40 分
福岡空港から高速道路利用、長崎自動車道東脊振 I.C. まで約 1 時間。東脊振 I.C. から約 5 分
- (バス) 高速バス：福岡国際空港⇄吉野ヶ里遺跡公園前⇄佐賀バスセンター
お問い合わせ 西鉄テレフォンセンター TEL 092-733-3333



平成二八年度文化庁
文化庁
地域との核となる美術館・歴史博物館支援事業
「カイトとリュウさんの遺跡へ行こう」
その7 弥生人の声が聞こえる
吉野ヶ里遺跡

企画・編集・館キャラ連携プロジェクト実行委員会
大阪府立弥生文化博物館
マンガ：宮野ミケ
テキスト：佐賀県教育庁文化財課 渡部芳久
発行日：平成二九年二月二四日
印刷所：株式会社中島弘文堂印刷所